



今年度、設立 52 年目を迎えた本研究所は、体育・スポーツに関する調査及び研究並びに体育関係指導者の研修を担う、全国でも類を見ない独立した機関として、その責務の重さを日々感じております。この度、皆様に今年度の活動を御報告できることを大変光栄に思います。

令和 7 年度は、「教職員研修」「調査研究」「学校支援」の 3 つの柱で、本県の体育・スポーツの振興に尽力しました。教職員研修では、学識経験者を招き 21 の専門研修講座を開講し、先生方の指導力向上と質の高い学びを提供しました。調査研究では、喫緊の課題に対応するため、単年度での成果発信に注力しました。学校支援では、きめ細かなサポートで学校現場の課題解決に取り組みました。

これからも、本研究所は、本県の体育・スポーツの普及振興、健康教育の充実発展に貢献してまいります。皆様の御期待に沿えるよう、更なる発展を目指す所存です。今後とも変わらぬ御支援と御指導を賜りますよう、よろしくお願いいたします。
福岡県体育研究所長 権藤 誠治

令和7年度福岡県体育スポーツ報告会開催しました！

「福岡から広がる Well-being の体育・スポーツ」のキャッチフレーズのもと、県内外から 240 名を超える先生方に御参加いただきました。本所の調査研究事業報告、7 団体 10 名の研修報告、そして、著名な学識経験者や福岡県教育委員会教育長を招いて「学校体育の未来を拓く」のテーマでシンポジウムを実施しました。本報告会を通しての学びを、子どもたちの健やかな成長につなげていただければ幸いです。

長期研修員研修報告



「運動の楽しさを広げる子供を育てる体育科学習指導」
- 認知的運動アプローチの活用を軸とした交流活動を通して -

行橋市立行橋南小学校
西ノ明 達仁 教諭



「主体的に動きを高めようとする生徒を育てる保健体育科学習指導」
- ビルドアップタイムを位置付けた学習活動を通して -

朝倉市立比良松中学校
高倉 悠 教諭



「生徒の運動意欲を高める保健体育科学習の一方途」
- コーディネーションタイムを通して -

福岡県立嘉徳総合高等学校
萱嶋 勝平 教諭

長期派遣研修で得た学びは、「細部へのこだわり」と「周囲への意識」です。1つ1つの言葉に向き合いながら研究を進め、授業観を深めることができました。また、組織の一員としての役割や責任も、より一層自覚しました。今後も研鑽を重ね、体育科を軸に子供の成長に還元してまいります。

研究を通して授業と向き合い、手立てを問い直して視野を広げることができました。「生徒の実態と願い」をよりどころに構想する大切さを学び、授業観を更新しました。また検証授業では、試行錯誤の末、考え行動へつなげる生徒の姿を見ることができました。学びを現場に還元し、授業改善を継続してまいります。

1年間を通して、「生徒の何を育てたいのかを明確に持つこと」「その実現に向けて根拠をもって授業を構想すること」「学び続ける姿勢を持ち続けること」の重要性を改めて自覚しました。本研修で得た学びと出会いに感謝し、今後は実践を通して還元できるよう、さらなる研鑽に努めてまいります。

調査研究報告

令和7年度調査研究「民間と連携した水泳授業の在り方」では、民間と連携した水泳授業の現状と効果、課題を整理し、学校現場にとって実行可能かつ持続可能な授業の方向性を探ることを目的としました。「丸投げにしない水泳授業」のポイントが満載です。

令和7年度断続研修 全日程修了しました

保健体育研修講座



【修了後の声】

- 校種の違う先生方と一緒に意見交流しながら学ぶことができ、自身の学びとなりました。
- 大学教授の講話から、根拠を持って実践を進めていく大切さを学ぶことができました。

養護教諭研修講座



【修了後の声】

- 1年間を通して研究に取り組むことで、新たな視点を学ぶことができました。
- 養護教諭としての資質・能力の向上ができ、自身の保健室経営を客観的に見直す機会となりました。

令和7年度 短期研修 746名の先生方にご参加いただきました



「インクルーシブ体育」講座



「体づくり運動」講座



「体力向上」講座

体育・保健体育、スポーツ、健康教育に関する講義及び演習・実技の研修を行い、学習指導方法の工夫・改善や実践的指導力の向上を図ります。この事業は昭和49年度から実施し、毎年著名な大学の先生方を講師として招聘して実施し、これまで、31,935名が受講しています。

令和8年度 短期研修 講座一覧

主な対象	講座名	期日	講師		
小・中・特	「学びが深まる水泳の授業づくり」	6月30日(火)	東海大学	教授	大越 正大
中・高・特	「知って深める体育理論」	7月22日(水)	早稲田大学	教授	深見 英一郎
小・中・高・特	「実践力が高まる！体育の授業づくり」	7月23日(木)	桐蔭横浜大学	教授	佐藤 豊
小・中・特	「動きの理解が深まる！器械運動の授業づくり」	7月24日(金)	日本女子体育大学	教授	佐藤 麻衣子
小・中・高・特	「多様な子どもを活かすインクルーシブ体育の授業づくり」	7月27日(月)	東海大学	教授	内田 匡輔
養護教諭	「健康データを生かす！養護教諭のICT活用術」	7月28日(火)	京都女子大学	教授	大川 尚子
幼・小・特	「実践がみえる！運動遊び」	7月29日(水)	椋山女学園大学	教授	佐藤 善人
小・中・高・特	「苦手を好きに変える陸上運動〔競技〕の授業づくり」	7月30日(木)	国土館大学	准教授	陳 洋明
中・高・特	「少しの工夫で楽しくなる！体づくり運動」	7月31日(金)	筑波大学	教授	三田部 勇
中・高・特	「技が“わかる・できる”柔道の授業づくり」	8月4日(火)	福岡大学	准教授	坂本 道人
幼・特	「評価が授業を変える！体育の学習評価」	8月5日(水)	帝京大学	教授	高田 彬成
中・高・特	「『深い学び』につなげる保健の授業づくり」	8月6日(木)	日本女子体育大学	教授	横嶋 剛
小・中・高・特	「考えて、動いて、身につく！体力向上の方策」	8月7日(金)	西九州大学	准教授	松本 大輔
小・特	「小さじ一杯の工夫で感動が生まれる！体育の授業づくり」	8月21日(金)	国土館大学	教授	細越 淳二
養護教諭	「メンタルヘルスの理解と対応」	8月28日(金)	九州大学病院 北九州市立総合医療センター	心療内科医師 小児科医師	高倉 修 高野 志保
中・高・特	「みんなが『できた!』ダンスの授業づくり」	9月8日(火)	鹿屋体育大学	教授	柊 ちか子
中・高・特	「すぐに使える球技の授業づくり」	9月15日(火)	日本女子体育大学	准教授	須甲 理生
小・中・高・特	「健康教育でつながる毎日と未来」	10月1日(木)	聖心女子大学	教授	植田 誠治
小・中・高・特	「笑顔と達成感を広げる共生の体育学習」	10月13日(火)	横浜国立大学	教授	梅澤 秋久
中・高・特	「中学校体育の効果的な指導法」	10月23日(金)	福岡教育大学	教授	本多 壮太郎
養護教諭	「養護教諭の実践に役立つフィジカルアセスメント」	11月13日(金)	岡山大学	教授	松枝 睦美
教職員 一般	「ジュニア世代アスリートに対するトレーニングの基礎理論とその観」	11月27日(金)	東洋大学	教授	岩本 紗由美



学校支援(訪問対応)の様子
(R7.6.19 飯塚市立立岩小学校 校内研修)

学校支援事業

体育・保健体育の授業や保健教育に関する学校での困りごとを解消すべく、様々な依頼に対応いたします。お気軽に御連絡ください。

【相談内容例】

「校内研修、研修会の講師を担当してほしい」

「授業や学校行事で使用する用具を貸してほしい」



本所の倉庫(貸出対応)